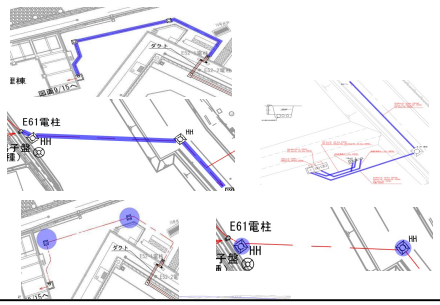
質疑回答書

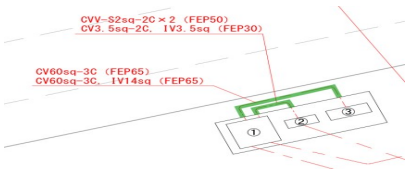
令和 8年 10月 23日

吹田市水道部

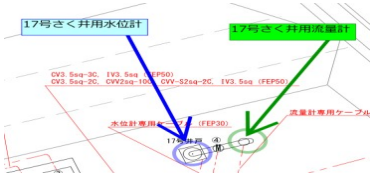
件 名　片山浄水所 場内井戸用起動盤設置工事

番号	項目	質　疑　事　項	回答
1	入札公告	工期、並びに技術者及び現場代理人の配置 入札公告で、本工事の工期は令和8年11月24日から令和10年2月29日となっています。 ①主任技術者（又は監理技術者）の専任配置は、工期の全期間を通じて必要ですか。専任を要しない期間がある場合は、その期間及び条件（例：現場施工に着手するまでの期間）をご教示ください。 ②現場代理人の常駐は、工期の全期間を通じて必要ですか。常駐を要しない期間がある場合は、その期間及び条件をご教示ください。 ③また、当該主任技術者（又は監理技術者）の専任を要しない期間は、他の工事の主任技術者（又は監理技術者）として専任配置しても良いでしょうか。 ④専任を要しない期間がある場合、その終了日（現場施工の着手日）は、いつ、どのように通知されますか。	①主任技術者（又は監理技術者）の専任配置は必要ですが、現場施工に着手するまでの期間や工場製作のみが行われている期間、完成検査後の期間等は専任を要しません。 ②全期間における現場代理人の工事現場での運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、監督員との連絡体制が確保されると認められる場合は、書面による申請のうえ現場代理人の常駐を要しないこととすることができます。 ③専任を要しない期間のうち、工事用地等の確保が未了、自然災害の発生、埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間に限り、監督員の承諾があれば、本市（水道部）が発注する他の工事（元の工事の専任を要しない期間内に当該工事が完了するものに限る。）への専任配置が可能です。 ④現場施工の着手日は、協議の上、決定します。
2	仕様書 (9)	1－17　安全管理　(3)現場の衛生管理 検便（保健所等の検査資格を有する機関が発行した検査結果の提出）は、次の者についても必要ですか。 (1) 重量物の運搬作業者のように、現場に入るのが1日だけの作業員 (2) 資材の納品業者のように、納品のため、ごく短時間だけ現場に入る者	不要です。
3	仕様書 (10)	1－18　交通管理　(3) 設計書の内訳書には、交通誘導警備員の計上が見当たりません。 仕様書1－18(3)には、浄水所等の水道施設内を通行禁止または通行制限する場合、交通誘導警備員の配置、安全施設の設置などの安全対策を行うと記載されています。 (1) 本工事で、通行禁止または通行制限が必要となる箇所、時期をご教示ください。 (2) 交通誘導警備員の配置が必要な場合、配置の箇所、人数、日数をご教示ください。 (3) 交通誘導警備員の費用は、共通仮設費（率計算）に含まれますか。別途計上される場合は、その取扱いをご教示ください。	本工事において、通行禁止または通行制限をすることは想定していません。
4	仕様書 (12)	1－22　石綿使用の有無 石綿含有検査は、本工事で必要なエリアおよび検体数をご教示ください。	石綿含有検査は不要と考えています。ただし、事前調査及び調査結果報告は必要です。

5	仕様書 (13)	1－23　その他　(1)施工時間等 仕様書1－23(1)アには、施工時間は、原則として休日等を除く午前9時から午後5時までと記載されています。 (1) 本工事は、平日日中(午前9時から午後5時)に作業できますか。 (2) 音出し作業など、平日日中の作業が制限される作業をご教示ください。 (3) 平日日中に作業できない作業は、作業が可能な曜日、時間帯(何時から何時まで)をご教示ください。	(1)平日日中に作業可能です。 (2)騒音や振動等により周囲への著しい悪影響がある場合は、作業時間が制限される可能性があります。 (3)平日日中にできない作業がある場合は、協議の上、作業時間帯等を決定するものとします。
6	仕様書 (13) 図面 1/15	1－23　その他　(2)工事用電力及び工事用水 工事用仮設現場事務所、作業員詰め所、資材置き場は、受注者で準備する必要がありますか。浄水場内に現場事務所、作業員詰め所、資材置き場をご支給していただけるのでしょうか。 また、便所、工事用水、仮設電源をご提供していただけると認識してよいですか。	現場事務所等が必要な場合は、受注者にて準備をお願いします。資材置き場については、協議の上、決定するものとします。また、便所、工事用水及び仮設電源については、提供可能です。
7	図面 1/15	全体平面図 工事で用いる重機、高所作業車について、これらを使用して作業する期間、および作業終了後から翌作業日までの間、場内に仮置きするスペースを確保していただけるでしょうか。	可能です。
8	設計書 図面 5/15 7/15 8/15	内訳書の項目(配管(接地線用のHIVE22を除く)、ハンドホール、掘削・埋め戻し) 設計書の内訳書には、次の材料費・工費の計上が見当たりません。 (1) 金属配管(GP等)の材料・布設 (2) 波付硬質合成樹脂管(FEP)の材料・布設 (3) ハンドホールの設置 (4) 掘削・埋め戻し、およびアスファルト舗装の撤去・復旧 一方、ケーブルの配線工(FEP内配線、管内引入れ、架空配線、ダクト内配線、ラック配線)は計上されています。 (1)～(4)は、本工事の見積対象外(既設、または別途発注工事)と理解してよいですか。 なお、図面5/15 注記1には「基礎及び電線管(FEP,GP)については別途発注工事にて新設する」、図面7/15、8/15 注記3には、ハンドホールは既設であり、「一部のFEPは別途発注工事にて新設する」と記載されています。 	お見込みのとおりです。

9	設計書 図面 5/15 7/15 8/15	前項で本工事の範囲に含まれる場合 No.8の(1)～(4)が本工事の範囲に含まれる場合は、次の内容をご教示ください。 (1) 本工事で敷設するFEP、配管の範囲と、別途発注工事で敷設する範囲 (2) 埋設配管の埋設深さは、すべてGL-300(配管天端)と認識してよいですか。 (3) 埋設配管の敷設中は、掘削土を現地に仮置きすることは可能でしょうか。 (4) 埋め戻しの土は、掘削土を再利用できるでしょうか。 (5) 埋設配管の敷設により生じた残土は、場内で敷き均しできるでしょうか。 (6) 本工事で掘削・埋め戻し工事をする範囲で、アスファルト舗装の撤去・復旧をする箇所があれば、それらの数量をご教示ください。 (7) アスファルト舗装を復旧する場合の、復旧方法の詳細(アスファルトの厚さ、路盤など)をご教示ください。	本工事の対象外です。
10	図面 2/15 3/15 6/15	単線結線図(1)、配線系統図、新設幹線 (1) 図面6/15 配線系統図では、No.2・13・17の幹線は「6kV CVT38sq(既設)」となっています。図面2/15 単線結線図(1)で、「No.2・13・17 水中ポンプ変圧器盤へ」を赤枠で囲った意図をご教示ください。 (2) No.2・13・17水中ポンプ配電盤(LC-7)からNo.17水中ポンプ制御盤(LC-P17)へ接続する幹線のみ、新設で600V CVT100sqを配線すると理解してよいですか。 (3) 本工事で敷設する新設幹線の接続時に、停電が必要ですか。必要な場合、停電が可能な曜日、時間帯(何時から何時まで)をご教示ください。	(1)電源供給箇所を表すため、赤枠で囲っています。 (2)お見込みのとおりです。 (3)No.2・13・17水中ポンプ配電盤(LC-7)の停電が必要です。この停電が可能な曜日、時間帯は、協議の上、決定するものとします。
11	図面 2/15 3/15	既設受変電設備の電気主任技術者 既設受変電設備を管理されている電気主任技術者の会社名、連絡先をご教示ください。	電気主任技術者は、水道部職員が担っています。なお、令和9年度中に外部委託する予定としています。
12	図面 5/15	外形図(参考図) 17号さく井用水位計・流量計盤、No.17水中ポンプ中継端子盤を設置するための架台は、本工事の範囲ですか。本工事の範囲の場合、SUS製無塗装と認識してよいですか。	17号さく井用水位計・流量計盤、No.17水中ポンプ中継端子盤を設置するための架台は、本工事にて新設します。この架台の材質及び塗装仕様については、協議の上、決定するものとします。
13	図面 5/15 8/15	外形図(参考図)、電気配線図(17号井戸附近) 緑色で色塗りした配管は、基礎内に打ち込まれる配管(図面5/15 注記1の電線管(GP))と理解してよいですか。よって、本工事対象外と理解してよいですか。  	お見込みのとおりです。

14	図面 6/15	配線系統図 No.17水中ポンプ中継端子盤からNo.17水中ポンプまでの「キャブタイヤケーブル（別途発注工事）」は、配管、キャブタイヤケーブルの両方とも本工事対象外と理解してよいですか。 また、図面7/15、8/15には、このキャブタイヤケーブル（別途発注工事）の記載がないと理解してよいですか。	お見込みのとおりです。
15	図面 6/15 8/15	配線系統図、電気配線図（17号井戸附近） No.17水中ポンプ制御盤～17号さく井用吐出弁間の600V CV3.5sq-2Cは、図面6/15 配線系統図では2本、図面8/15では1本の記載です。どちらが正しいかご教示ください。	2本が正です。
16	図面 6/15 7/15	配線系統図、全体電気配線図 取水浄水処理設備計装盤 KP-1(2) に接続するCVV-S 2sq-10C、取水・受水・送水配水設備コントローラ盤 PCS-2(2) に接続するCVV2sq-20C、CVV2sq-10Cは、各盤を停電、もしくは盤の機能を停止して接続する必要がありますか。この場合、作業が可能な曜日、時間帯をご教示ください。 また、盤の機能を停止する操作は、工事関係者ではなく施設の担当者が行うと理解してよいですか。本工事の見積対象外と認識してよいですか。	取水浄水処理設備計装盤 KP-1(2)、取水・受水・送水配水設備コントローラ盤 PCS-2(2)への信号ケーブルを接続する際に、停電等の処置は不要です。
17	図面 7/15	全体電気配線図、装柱図（E61電柱） 架空配線部分について、設計書の内訳書には、メッセンジャーワイヤー、コンクリート柱への立ち上げ配管の材料・布設の計上が見当たりません。 既設のメッセンジャーワイヤー、コンクリート柱への立ち上げ配管がすでに敷設されており、本工事では、既設のメッセンジャーワイヤーに新設配線を敷設するのみと理解してよいですか。 本工事で対応する場合は、次の内容をご教示ください。 (1) 敷設する配管のサイズ、塗装の要否 (2) メッセンジャーワイヤーの形状（サイズなど） (3) メッセンジャーワイヤーの形状のほかに、必要となる材料の一覧	お見込みのとおりです。
18	図面 7/15	全体電気配線図 架空配線を敷設するエリアは、高所作業車が進入できる状態でしょうか。高所作業車が進入できない場合、どのような施工方法を想定されているのでしょうか。ご教示ください。	進入可能です。
19	図面 7/15 9/15	全体電気配線図、電気配線図（排水処理棟1階） ケーブルラック端の防火区画処理を抜けた、青色の雲マークで囲った箇所は、配線ダクトのようになっていて、埋設配管へ接続されているのでしょうか。 	該当箇所にはハンドホールがあり、埋設配管へ接続しています。

20	図面 8/15	電気配線図(17号井戸附近) 丸で示した機器(青:17号さく井用水位計、緑:17号さく井用流量計)は、図に記載の位置に設置されると理解してよいですか。  	お見込みのとおりです。詳細な設置位置については、協議の上、決定するものとします。
21	積算 内訳書 (落札候補者用)	積算内訳書(落札候補者用)、本工事費内訳表(仮設費、据付間接費) 積算内訳書(落札候補者用)には、仮設費、据付間接費の項目があります。設計書の本工事費内訳表では、仮設費、据付間接費とも「率計算額」とされています。 (1) 仮設費の率計算額に含まれる費目をご教示ください。 (2) 据付間接費の率計算額に含まれる費目をご教示ください。	(1)直接工事費に対する率計算額が含まれています。 (2)技術労務費と機器費に対する率計算額が含まれています。